

S3-5. 月の衛星測位システムに関する検討

著者：村田眞哉, 河野功, 井上浩一（宇宙航空研究開発機構）

米国や欧州、中国の宇宙機関で月探査計画が進んでおり、水の存在が確認されている南極への人類の着陸及びベースキャンプの設営が計画されている。並行して、南極域をカバーする衛星測位システムの構築の議論も進んでおり、本講演では月の衛星測位システムに関する我々の検討結果を報告する。特に測位衛星のコンステレーションの候補や軌道時刻決定方式、及び南極ユーザの測位精度の評価結果について紹介し、今後の課題を明らかにする。